

科目名	数学Ⅱ	単位数	3	学年	2	コース	文系・国際教養	必選別	必修
教科書	数研出版 改訂版 最新 数学Ⅱ			副教材	数研出版 パラレルノート 数学Ⅱ				

1. 学習の到達目標

いろいろな式，図形と方程式，指数関数・対数関数及び微分積分の考え方について理解し，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに，それらを活用する態度を育てる。

2. 学習内容

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	1章 式と証明	乗法と因数分解	整式の乗法・因数分解の公式の習得。	中間考査
5		整式の割り算	整式の除法を理解する。	
6		分数式	分数式の計算が出来る。	
7	2章 複素数と方程式	複素数	複素数の定義と四則演算の習得。	期末考査
7		解と係数の関係	2次方程式の解と係数の関係の習得。	
9	3章 図形と方程式	高次方程式	除法の原理，因数定理の習得	中間考査
10		点と直線	内分点・外分点の理解。	
10		円	直線の方程式の応用の習得。 円の方程式の習得。	
11	5章 指数関数と 対数関数	指数法則	指数法則の拡張の理解。	期末考査
12		指数関数 対数 対数関数	対数の意味を理解する。	
1	6章 微分法と積分法	微分法	微分係数の理解。	学年末考査
2		積分法	関数の増減を調べる。	
3		面積	不定積分・定積分の理解。 面積の計算の習得。	

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	各学習内容の考え方に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。
数学的な見方や考え方	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，各学習内容における数学的な見方や考え方を身に付けている。
数学的な技能	各学習内容において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
知識・理解	各学習内容における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。

4. 評価の方法

年5回の定期考査や平素の取り組み等をもとに，上記の4観点に基づき，総合的に評価する。

5. 担当者からのメッセージ

(確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

数学Ⅰ・Aで学んだ知識が必要になりますので，復習を中心に考えて下さい。公式はその過程を理解するようにして，代入・計算をきちんと出来るようにして下さい。そのためには，毎日の家庭学習が必要です。また，授業を欠席するとその分野を把握することが難しくなるので，体調管理に気をつけて下さい。内容の難度が高くなるので，1年生の時よりも学習時間を多く取って下さい。